

これまでの説明の概要について

公共交通環境の整備 ～ 3つの柱～

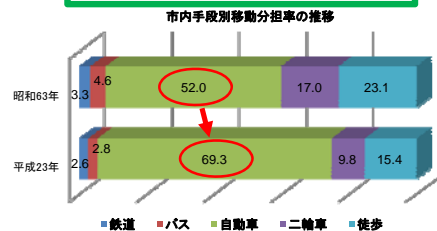


交通環境の課題

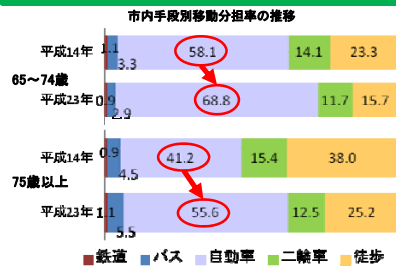
自家用車の普及



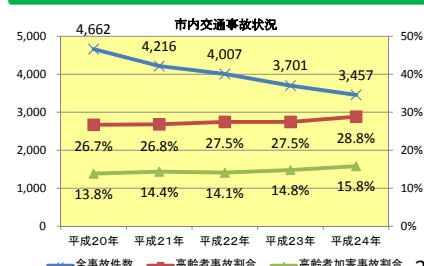
マイカー利用が顕著化



65歳以上のマイカー依存が拡大

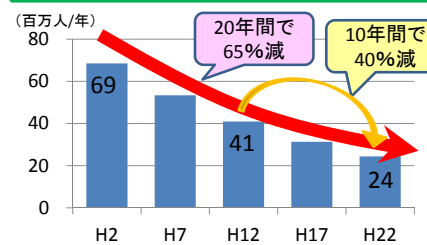


65歳以上の交通事故が増加

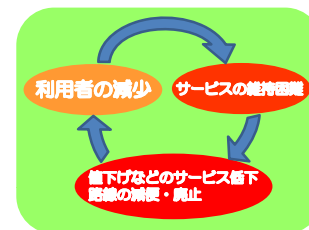


バス交通の課題

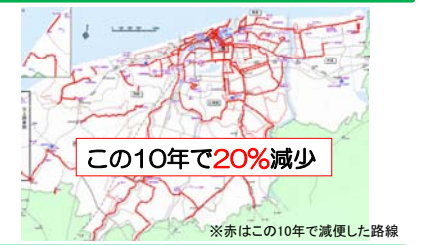
バス利用者数の減少



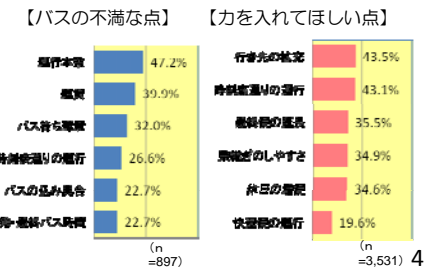
歯止めのない負のスパイラル



路線バスの減便

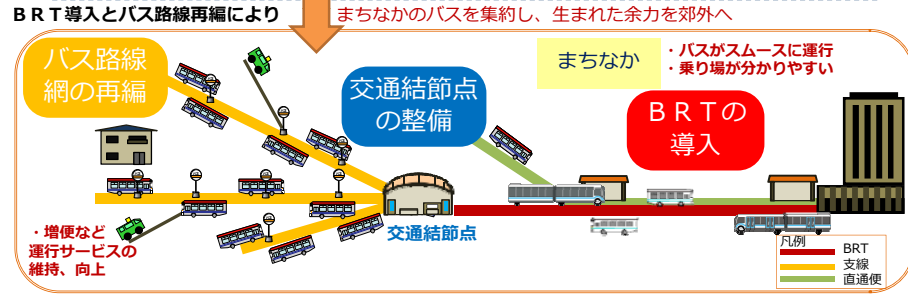
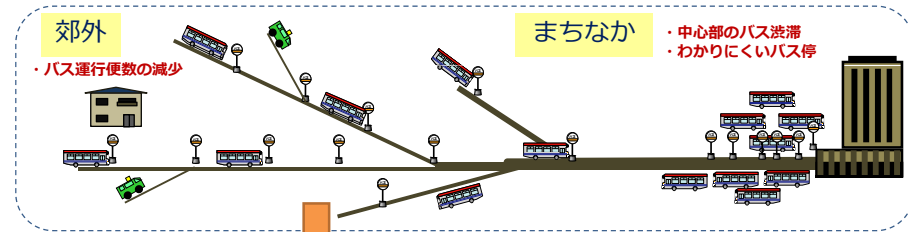


バス利用者のニーズ



新バスシステムのねらい (BRT導入とバス路線再編)

現在のバス路線は…



市全体の持続可能な公共交通体系の構築へ

5

新たな事業スキーム

■ 公設民営方式

連節バス等の貸与によって…

- ◎ 交通事業者の初期投資費の軽減
- ◎ 交通事業者との協働体制の確立
- ◎ バス交通への市の関与の強化

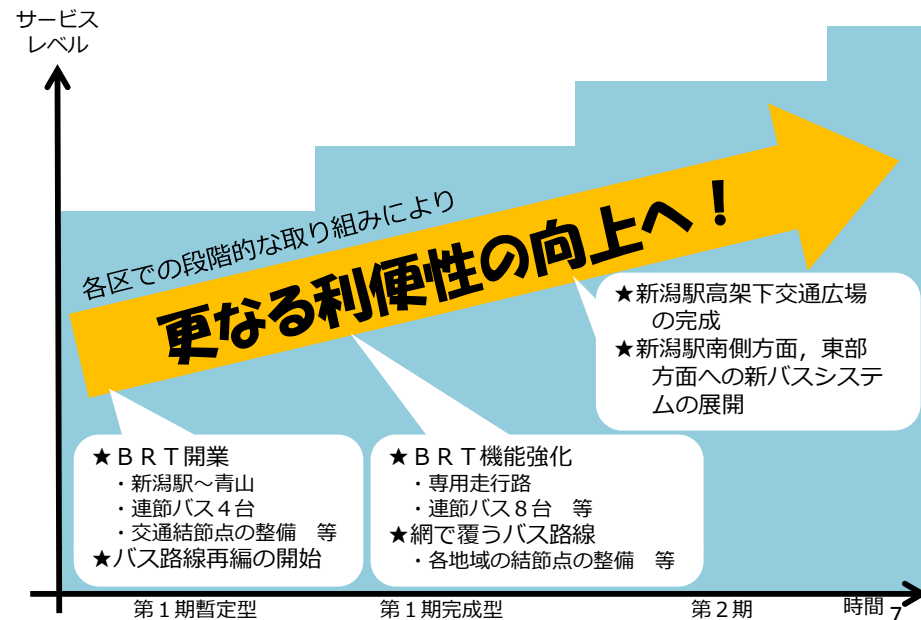
⇒ サービスレベルを継続して提供できる

⇒ 全市的な抜本的改善に着手できる



6

今後、段階的に推進し、より便利な公共交通へ！



市民説明会 (第2段階) の概要

| | | |
|---------|----------------------------------|-------|
| 内容 | BRT当初導入時点のBRT運行計画案とバス路線再編案について説明 | |
| 期間 | 平成25年8月7日(水)から10月31日(木)現在 | |
| 回数、参加人数 | 約30回 | 約820人 |

| | 期間 | 参加人数 |
|-------------|------------------|-------|
| 沿線コミ協(9コミ協) | 平成25年8月7日～8月26日 | 約160人 |
| 市内8区 | 平成25年8月24日～9月2日 | 約350人 |
| 自治会・町内会など | 平成25年8月7日～10月31日 | 約310人 |

主な意見

- ▶ 将来を考えれば、新たな取り組みは必要。
- ▶ もう少し時間をかけた議論が必要。
- ▶ 乗り換えは仕方ないが、料金は上がらないようにしてほしい。
- ▶ バス路線再編案には賛成。連節バスは不要。
- ▶ 乗降方法・運賃收受方法が詳しく知りたい。
- ▶ (個別路線の)運行時間を延ばしてほしい。本数を増やしてほしい。など

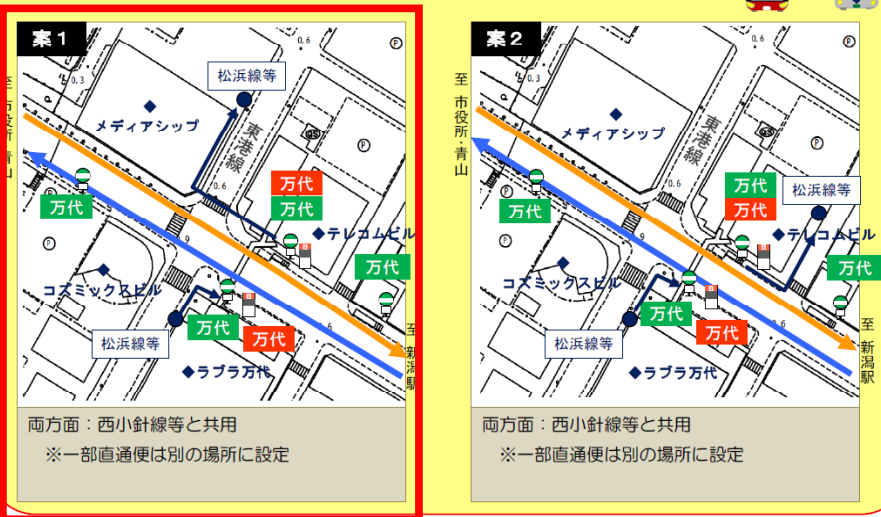
8

これまでの意見等に 基づいた対応・方針 について

BRT運行計画(案)(BRT当初導入時点)について

BRT駅の選定 (万代)

③万代



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 10

BRT駅の選定 (礎町・本町、古町：案1)

④礎町・本町、⑤古町



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 11

BRT駅の選定 (礎町・本町、古町：案2)

④礎町・本町、⑤古町



※第2段階説明資料 BRT運行計画(案)より 12

除雪体制の強化について

新潟市が管理している道路の車道除雪の出動基準（現状）

- ▶ 日交通量が概ね2万台以上・・・5 cm以上の積雪
- ▶ その他・・・10 cm以上の積雪



13

青山道下交差点における交通処理の検討について



現地写真

交通量調査や道路構造などにに基づき、青山道下交差点における交通処理を検討。

交差点において交通処理が可能かを分析するための「交差点の飽和度」を計算。
「交差点の飽和度」が0.9を下回るとき、交通処理は可能と扱われる。

現状の場合と、BRT導入とバス路線再編後の増便が生じた場合の、2通りで計算した。

両方の場合で「交差点の飽和度」は0.6程度となり、交通処理は可能と見込まれる。

14